東近江市民クラブ

風水害時の体制は

西﨑　彰

Q 風水害時の本市の活動体制の内容や人員配置、指揮命令者は。

A 警戒1号体制は、大雨などに関する警報が1つ発表されたときに職員自らの判断で参集し、職員34名が出動します。

警戒2号体制は、大雨などによる警報が2つ以上発表されたときに総括班長の指示により招集し、職員83名が出動します。なお、状況により145名まで増員します。

災害警戒本部は、大雨に関する警報が発表され、災害が発生または発生すると見込まれるときに、本部事務局部長の指示により招集し、職員は162名体制に移行します。

災害対策本部は、大規模な災害が発生または発生すると見込まれるときに、災害警戒本部の本部長である副市長の指示により招集し、職員は174名体制で、災害対策本部の本部長は市長となります。

Q 市内にあるアンダーパスについて、異常時の対応方法、情報共有、監視カメラの整備などの計画は。

A 道路の冠水などが発生した場合に通行止めの規制を行い、警察や消防とも密に連絡を取り情報共有を図っています。

カメラの整備については、冠水の可能性がある11箇所のうち、本年度に2箇所、次年度以降に2箇所の設置を計画しています。

市内にあるアンダーパス（垣見隧道）

東近江市民クラブ

駅前観光交流施設に期待

大橋　保治

Q 八日市駅前に建設中の複合ビルに整備される観光交流施設について、

①市民と来訪者との交流に関する具体的な事業は。

②来訪者への観光案内をスムーズに行う取り組みは。

③指定管理の期間について、見解は。

A ①八日市駅前観光交流施設は、交通結節点である八日市駅を生かした市民と来訪者との交流を促進するとともに、中心市街地のにぎわい創出を目指し準備を進めています。

具体的には観光や物産情報の提供、駅前で入りやすく集いやすい空間の提供で交流促進につながると考えています。地域の関係団体との連携、イベントの開催などで交流の機会を増やしたいと考えます。

②従業員が対面により案内や相談に応じます。また、タッチパネル式の観光モニターを備え、来訪者自らが観光情報を取得できる環境も整えます。

③安定的に継続した運営が求められること、観光物産の案内などをするためにはノウハウの蓄積が必要であることから、指定管理の期間を5年にしました。

また、自主事業としての飲食事業などについては、投資効果が表れるまで時間が必要なことを踏まえ、運営の安定を考慮した結果です。

東近江市民クラブ

足りないぞ 駐車場

鈴木　則彦

Q コストコの集客力と近江鉄道の資産を利用して中心市街地を一層活性化していけるのではないかと考えるが、

①中心市街地の駐車場が不足していると思うが、市が管理または所有する駐車場の総台数は。

②法定協議会で近江鉄道線は上下分離方式による公設民営化が合意された。現在の議論内容は。

③近江鉄道が所有する資産は上下分離によって今後どう移管・管理されるのか。

A ①八日市金屋駐車場47台、八日市本町駐車場21台の計68台です。

②運行業務を近江鉄道株式会社が担い、線路、車両、施設などの資産管理は県と沿線市町が施設管理団体を設立し担っていくことが確認されています。

③土地、建物、車両など膨大な対象物があります。今年度末を目途に施設管理団体、沿線市町が譲渡を受ける物件の整理や選定がされています。

Q 各家庭で年々廃棄される古い写真を市役所・図書館・コミセンなどで収集保管活用することにより「共有財産としての価値と認識」を高めることができないか。

A 歴史資料として活用可能な写真は、できる限り収集、保管、活用し歴史の足跡をたどる大切な財産として今後のまちづくりに生かせるよう努めていきます。

八日市駅周辺

東近江市民クラブ

文化芸術振興プランの策定を

森　鉄兵

Q 昨年の12月議会において提言した文化芸術振興プランについて、その後の策定に向けた議論は。

A 1月から担当課レベルで議論を始め、その中では文化政策は中長期的な方針に基づく取り組みが重要との認識から、文化芸術の振興に向けた方針となる計画が必要との結論に至っています。今後、文化芸術振興プランの策定に取り組みたいと考えています。

Q 八日市文化芸術会館とあかね文化ホールについて、

①市ホームページに芸術文化関連施設として記載されている理由と、他の施設との違いは。

②施設の維持管理状況は。

A ①条例の設置目的に文化芸術の振興が位置付けられているとともに、本格的な舞台芸術が公演、鑑賞できる設備であることから、芸術文化関連施設として記載しています。

②八日市文化芸術会館は平成20年度に、あかね文化ホールは平成28年度に大規模改修・耐震補強工事を実施しました。

昨年度、八日市文化芸術会館については音響舞台装置を更新しましたが、建物は築41年が経過し、老朽化が進んでいること、合併後の市の規模としては施設、駐車場とも狭隘（きょうあい）であることから、近い将来、整備が必要であると考えています。

八日市文化芸術会館